

整形外科・股関節班

股関節痛を主訴にご紹介された患者さんに対して、手術治療だけでなく適切な診断と治療方針を提供いたします。



診療科
ホームページ
QRコード



得意とする疾患と担当医師

外来日(初診)	月	火	水	木	金
午前				○	
午後				○	

・変形性股関節症に対して 人工股関節全置換術 / 寛骨臼骨切り術 / 大腿骨骨切り術 / 関節形成術

・特発性大腿骨頭壊死症に対して 人工股関節全置換術 / 大腿骨骨切り術

上記共通担当医：高田 亮平（講師）、天野 祐輔（寄付講座助教）



特色・診療内容

変形性股関節症の症状は、腰椎の病気からの症状と見分けがつかなくなったり、股関節の痛みが膝の痛みとすることがあったりと診断が難しいこともあります。当班では症状や病態に応じて、脊椎班や膝関節班の医師と協力して、正確な診断に基づいた治療を行っています。

- ・ご高齢の方や内科併存症のある方であっても適切なリスク評価をした上で、手術を行っています。
- ・合併症の少ない、正確で安全な手術を心掛けています。
- ・本学で開発したナビゲーションシステムや術前CTを使用した三次元的手術プランニングなどの手術支援技術を活用しています。
- ・短縮変形の強い方に対しては神経過延長に伴う神経麻痺を予防するため神経モニタリングを施行しています。
- ・両側一期的人工股関節置換術の際には片側手術終了後にレントゲン、採血検査を行い患者さんの状態を把握してから対側の手術を行っています。



お願い

変形性股関節症の患者さんのご紹介をお願いいたします。診断の一助になりますので、最終時の画像だけでなく治療経過のわかる初診時の画像などがございましたらご提供いただければ幸いです。

診療科HPの変形性股関節症パンフレットをご活用ください。



【外来】初診事前予約受付（地域連携室）

TEL 03-5803-4655（平日8:30～17:00）

※詳細はP.6をご覧ください。

【入院】転院依頼（入院支援室）

TEL 03-5803-4506（平日8:30～17:00）

※詳細はP.7をご覧ください。